



WITH TIME

発行元：一般財団法人杏仁会 熊本市障がい者相談支援センターウィズ

～新年のご挨拶をさせていただきます！～

去年は多くの方々に、大変お世話になりました。今年も宜しくお願い致します。センター長からもコメントをもらっています。



新年あけましておめでとうございます。去年は、自粛していた外出活動も再開され、久しぶりに参加された皆さんの笑顔を見ることができました。また、利用者さんやスタッフの投票によりウィズのキャッチフレーズ「未来の自分が待っている。一步踏み出して会いに行こう！」も決まり、スタッフ一同新たな気持ちで新年を迎えております。本年も皆様と一緒に歩んでいければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

～ウィズのキャッチフレーズが決まりました！～

未来の自分が待っている。一步踏み出して会いに行こう！

この言葉を考案したスタッフから、言葉に込められた思いを聞いてみました。

キャッチフレーズについてのお話をいただいたときに、もし、自分がウィズを利用するとしたら、どんな所であってほしいかと考えた時に思い浮かんだのがこのフレーズでした。新しいことに挑戦することは楽しみがある反面、不安もありとても勇気がいることだと思います。ウィズはやりたいことやこれからの生活のことを一緒に考えて行ける所です。自分の人生は、他の人ではなく自分の物です。小さなことからでもかまいません。やりたいことに向かって一步を踏み出してみられませんか？
気軽にご相談してくださいね。スタッフ一同、応援しています。



⚠️ ～SDGs × 障がい～ 住みやすい街には何が必要？ ⚠️

11 住み続けられるまちづくりを



11-2 2030年までに、特に女性や子ども、障がいのある人、お年寄りなど、**弱い立場にある人びとが必要としていること**を特によく考え、公共の交通手段を広げるなどして、すべての人が、**安い値段で、安全に、持続可能な交通手段**を使えるようにする。

SDGsでは17の目標(ゴール)が挙げられていますが、その中には障がいと関わりのある項目(ターゲット)も含まれています。今回は**必要としていること**の中から**交通手段**に関わる事を考えてみます。障がいのある人が公共の交通機関を使う時、乗り降りが大変だったり、乗るバスが来たことが分からなかったり、ヘルプマークを持っているのに気が付いてもらえなかったり、様々な困りごことがあります。障がいのあるなしに関わらず、困っている方が居れば勇気をだして声をかけてもらえると、みなさんがより暮らしやすい街になるかもしれませんね。

～ウイズでの活動の様子～

お菓子作り

コロナ禍で休止していた活動ですが、ようやく復活しました。今年も色々作る予定です！



帯西まつり・帯西伝承の日

地域のイベントにも参加させて頂きました。今後ともよろしくお願いたします。



絵手紙教室

ボランティア講師の大和先生をお呼びして、楽しく真剣に絵手紙を描きました！



ボランティア募集中！

ウイズでは、メンバーさんと一緒にお話ししてもらえるボランティアさんを募集しています。ご自分の特技等を生かしたい方も大歓迎です。興味のある方は、お気軽にご連絡ください。

～わたしのオススメ Vol.3～

ウイズのメンバーさんにオススメを紹介してもらうこのコーナー！今回は簡単に出来るお手軽調理法をオススメしてもらいます。

私がオススメしたいのは、電子レンジを使った調理法です。100均にあるレンジ調理用の容器を使って作っています。卵の乗った鍋は、めんつゆと好きな野菜とお肉を容器に入れて、全体に火が通るまでレンジにかけます。1人用のキムチ鍋の素を使ったり、カット野菜を使ったりもします。材料によっては火が通りにくいので、その時は全体を混ぜて数回レンジにかけます。麺も様子を見ながらレンチンすれば、程よい茹で加減になります。寒い季節には、生姜を入れるのもオススメです。簡単なので、みなさんは是非やってみてください！ by A.K



《ウイズのご案内》

開館日 月曜～土曜 ※日曜・祝祭日・年末年始はお休みです

開館時間【月曜～金曜】9:00～17:00 【土曜】9:00～12:30

電話相談【月曜～金曜】9:00～18:30 【土曜】9:00～12:30

※その他時間外は留守番電話での対応となります

住所 〒862-0972 熊本市中央区新大江3丁目20-3-1F

TEL 096-200-1571 FAX 096-200-1572

Email with-supportcenter@kyouninkai.jp

編集責任者:大関 宏治 編集者:ウイズスタッフ&利用者のみなさん

